



信金中央金庫  
SHINKIN CENTRAL BANK

地域・中小企業研究所  
ニュース&トピックス  
(2017. 6. 12)

〒103-0028 東京都中央区八重洲1-3-7 TEL. 03-5202-7671 FAX. 03-3278-7048  
URL <http://www.scbri.jp> e-mail : s1000790@FaceToFace.ne.jp

信用金庫の地公体向け貸出の動向 (28年度末)

とね かずゆき  
刀禰 和之

ポイント

- 信用金庫の平成28年度末の地公体向け貸出金残高は、前期比2.1%増の5兆3,871億円となり、貸出金に占める割合(地公体向け貸出比率)は7.7%となった。
- 28年度末の地区別の地公体向け貸出は、8地区で前期比増加し、3地区で前期を下回った。貸出金残高に占める割合をみると、北陸が2割を超える一方で東京は0.4%にとどまる。
- 18年度末から28年度末までの地公体向け貸出金残高の増減状況は、増加が219金庫、減少は40金庫となった(残高なしを除く)。
- 28年度末の信用金庫別の地公体向け貸出比率は、①1%未満が21金庫(残高なしを含む)、②1%以上10%未満が113金庫、③10%以上20%未満が89金庫、④20%以上が41金庫となった。18年度末と比較すると、30%以上が1金庫から8金庫に増加する一方で、1%未満は56金庫から21金庫に半減している。

※本稿は、日本銀行「業種別貸出金調査表」より作成している。

1. 信用金庫の地公体向け貸出の状況

(1) 残高の推移

平成28年度末の信用金庫の地公体向け貸出金残高は、前期比2.1%、1,141億円増加の5兆3,871億円となり、過去最高を更新した(図表1)。貸出金残高に占める割合(地公体向け貸出比率)は、上昇ペースに鈍化がみられ7.7%となった。

(2) 貸出金残高との比較

18年度末を基準に貸出金残高と地公体向け貸出の推移を比較すると、28年度末時点で貸出金残高は108.9となる(図表2)。一方、地公体向け貸出金残高は、2.3倍(3兆円増)に増えており、この10年間をみると、地公体向

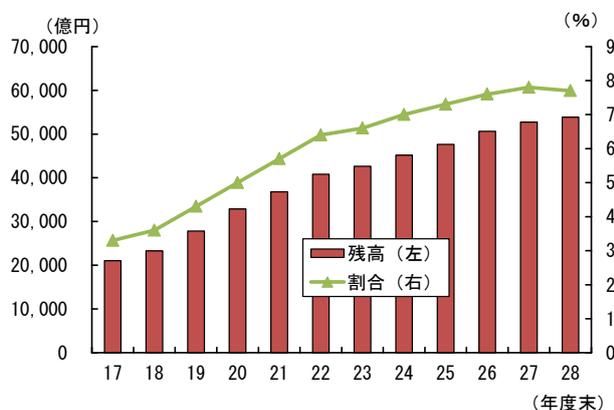
け貸出が信用金庫の貸出金残高の増加に寄与したと言えよう。

2. 地区別の状況

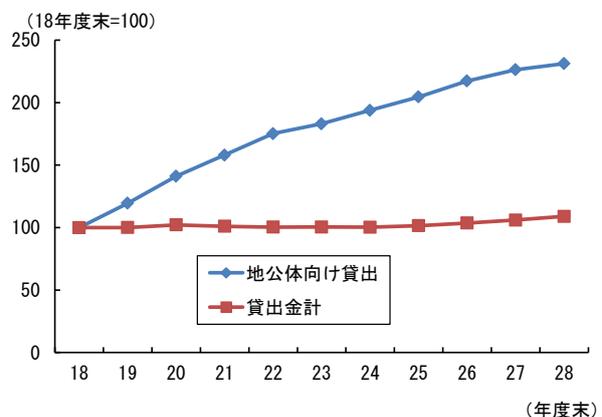
28年度末の地区別の地公体向け貸出金残高は、8地区で前期比増加、3地区で前期比減少となった(図表3)。増加した地区では、北陸が前期比9.1%増と高く、これに東北(6.7%増)が続いた。一方、減少した地区では、中国の3.8%減が目立った。

18年度末の残高と比べると、東海が3倍超、近畿、関東、北陸、東北は2倍超にそれぞれ増加している。その一方で、九州北部は19.9%の増加にとどまった。

(表1) 地公体向け貸出金残高の推移



(図表2) 貸出金残高との比較



(備考) 本稿では他業態との合併等を考慮していない。

地区別の地公体向け貸出比率をみると、北陸が21.1%と北海道(19.4%)を超えた一方で、東京は0.4%にとどまった。

### 3. 信用金庫別の状況

#### (1) 18年度末からの増減率

18年度末から28年度末の信用金庫別の地公体向け貸出増減状況は、①増加が219金庫(構成比82.9%、18年度末残高なし→28年度末残高ありを含む)、②残高なしが5金庫(1.8%)、③減少は40金庫(15.1%、18年度末残高あり→28年度末残高なしを含む)となった(図表4)。増加した信用金庫のうち、残高が10倍以上になったのは21金庫となる。

また、貸出金残高(全体)の増減との関係では、①地公体向け貸出・貸出金残高ともに増加が134金庫(構成比50.7%)、②地公体向け貸

出増・貸出金残高減が78金庫(29.5%)、③地公体向け貸出減・貸出金残高増が22金庫(8.3%)、④地公体向け貸出・貸出金残高ともに減少は18金庫(6.8%)あった(18年度末または28年度末の地公体向け貸出がゼロの信用金庫を除く)。

#### (2) 地公体向け貸出比率

28年度末の地公体向け貸出比率は、①1%未満が21金庫(取扱いなしを含む。構成比7.9%)、②1%以上10%未満が113金庫(42.8%)、③10%以上20%未満が89金庫(33.7%)、④20%以上は41金庫(15.5%)となった(図表5)。

18年度末と比較すると、30%以上が0.3%(1金庫)から3.0%(8金庫)に上昇する一方で、1%未満は56金庫(19.5%)から21金庫(7.9%)半減している。

以上

(図表3) 地区別の地公体向け貸出金残高

(単位：億円、%)

地区	18年度末		27年度末		28年度末		18年度末比		27年度末比	
	貸出金に占める割合	増減率	貸出金に占める割合	増減率	貸出金に占める割合	増減率	増減額	増減率	増減額	
北海道	4,642	14.9	6,164	19.9	6,040	19.4	30.1	1,398	△ 1.9	△ 123
東北	1,555	6.8	3,466	15.0	3,701	15.5	137.9	2,145	6.7	235
東京	359	0.2	564	0.4	580	0.4	61.2	220	2.7	15
関東	3,864	3.2	9,647	7.8	10,017	7.9	159.2	6,152	3.8	370
北陸	1,474	8.0	3,300	19.8	3,602	21.1	144.2	2,127	9.1	301
東海	3,631	2.9	11,043	7.8	11,433	7.9	214.8	7,802	3.5	390
近畿	4,525	3.5	12,874	9.0	12,854	8.7	184.0	8,329	△ 0.1	△ 20
中国	1,381	4.5	2,911	9.4	2,800	8.9	102.7	1,419	△ 3.8	△ 111
四国	482	4.5	726	7.2	757	7.4	57.0	274	4.1	30
九州北部	561	4.8	648	5.3	670	5.4	19.4	108	3.3	21
南九州	668	4.4	1,270	8.2	1,300	8.1	94.4	631	2.3	29
合計	23,294	3.6	52,729	7.8	53,871	7.7	131.2	30,576	2.1	1,141

(備考) 沖縄県は合計を含む。

(図表4) 信用金庫別の地公体向け貸出の増減状況(18→28年度末)

(単位：金庫、%)

	金庫数	構成比
増加	219	82.9
1.5倍～2倍	43	16.2
2倍～5倍	87	32.9
5倍～10倍	28	10.6
10倍以上	21	7.9
残高なし	5	1.8
減少	40	15.1
0.5倍未満	10	3.7
合計	264	100.0

(備考) 1. 残高が18年度末なし、28年度末ありは、10倍以上を含む。

2. 残高が18年度末あり、28年度末なしは、0.5倍未満を含む。

(図表5) 信用金庫別の地公体向け貸出比率

